[illegible]局認可

時事新報

[illegible]三丁目十一番地 時事新報社

東京 明治十七年十一月十八日 火曜日 第八百六十六號 日曜日休刊 定價金三錢

公報

府縣

○大藏省達第八十一號

今般第八十九號達ヲ以テ會計年度改メラレ候ニ付十八年度以降租税納入年度之儀左ノ區分表之通可相心得就テハ十八年度租税豫算ノ内減額可相成分至急取調本年當省第五十八號達租税豫算決算調理順序第四號第五號書式ニ倣ヒ報告書調製往復ヲ除キ日數十日間ニ差出スヘシ

但第五號郡區仕譯表ハ追次差出スモ苦シカラス

右相達候事

明治十七年十一月十七日 大藏卿 松方正義

租税納入年度區分表

税目	年度	期限
地租 田租・郡村宅地租・鹽田地租・鑛泉地租・池沼山林原野雜種地租	十八年第一期	十八年七月一日ヨリ八月三十一日限
仝	第二期	九月一日ヨリ十月卅一日限
田租 仝	第三期	十一月一日ヨリ十二月十五日限
仝	第四期	十九年二月一日ヨリ三月三十一日限
市街宅地租 仝	前半年分	十八年七月中
仝	後半年分	十九年一月中
地券證印税	其時々收入	十八年七月一日ヨリ十九年三月三十一日迄
延納年賦	十八年分改租其他	十九年三月三十一日限
鑛山税	十九年分	十九年一月三十一日限
北海道物産税	十八年分	十八年一月一日ヨリ十九年三月三十一日迄
酒造税 免許税	醸一期分	十八年十月一日ヨリ十九年三月三十一日迄
造石税 自家用料酒鑑札税	醸一期分	十八年十月一日ヨリ十九年三月三十一日迄
醤油營業税	仝	仝
煙草税 營業税	十八年後半年分	十八年七月三十一日限
仝	十九年前半年分	十九年一月三十一日限
煙草税 印紙税	其時々收入	十八年七月一日ヨリ十九年三月三十一日迄
證券印税 印紙税	仝	仝
手用紙税	仝	仝
押印税	仝	仝
郵便税 切手賣下代	仝	仝
私書函料	仝	仝
爲換手數料	仝	仝
訴訟用印紙料	仝	仝
代言免許料	仝	仝
船税 蒸汽船税	十八年後半年分	十八年七月三十一日限
仝	十九年前半年分	十九年一月三十一日限
西洋形風帆船税	仝	仝
日本形船税	仝	仝
評漁船幷海川小廻船税	仝	仝
車税 馬車税	仝	仝
人力車税	仝	仝
牛車税	仝	仝
荷車税	仝	仝
會社税 國立銀行税	十八年後半年分	十九年一月三十一日限
株式取引所税	仝	仝
米商會所税	仝	仝
米商會所仲買人税	毎月收入	十八年七月分ヨリ十九年三月分マテ
株式取引所仲買人税	仝	仝
銃獵税 遊獵税	其時々收入	十八年七月一日ヨリ十九年三月三十一日迄
職獵税	仝	仝
牛馬賣買免許税	十八年後半年分	十八年七月三十一日限
仝	十九年前半年分	十九年一月三十一日限
賣藥税 營業税	仝	仝
印紙税	其時々收入	十八年七月一日ヨリ十九年三月三十一日迄
度量衡税 尺度税	十八年後半年分	十九年一月十日
枡量税	仝	仝
衡器税	仝	仝
[illegible]免許料	其時々收入	十八年七月一日ヨリ十九年三月三十一日迄

税目	年度	期限
商標登錄手數料	仝	仝
海外旅券其他免許手數料	仝	仝

（以下次號）

時事新報

淡水亦陷リタリ

本月十五日上海發本社特派通信員本多君ヨリノ電報（十一月十七日時事新報佛清事件欄内）ニ佛軍淡水ヲ占領セシハ實說ナリトアリ左レバ佛蘭西ノ水軍ハ既ニ鷄籠ヲ攻メ取リテ尚淡水ニ向ヒ十月八日ノ攻擊ニハ副提督「レスペ」モ不利ナリシ樣子ナリシカドモ是レハ唯一時ノ蹉跌ニシテ詰ル處ノ勝利ハ佛ニ歸シ難ナク淡水港ヲモ押領シテ其地方ヨリ支那ノ雜兵ヲ追拂ヒ彼ノ劉銘傳トカ云ヘル大將モ何レヘカ逃走シタルコトナラン我輩ハ此報道ヲ得テ更ニ驚クモノニ非ズ今後トテモ同樣佛軍ト支那軍ト相接スル毎ニ假令ヒ其時ノ事情次第ニテ一時佛ノ不利モアランナレドモ結局ノ勝敗ハ豫定シテ動カザルモノナレバ何レノ地方ニテ幾度兵ヲ交フルモ支那敗レテ佛蘭西勝ツトハ我輩ガ今月今日ヨリ明言スル所ニシテ其趣ハ醫師ガ患者ヲ診察シテ其治不治ヲ斷スルニ異ナラズ或ハ醫師ノ診斷ニ於テハ必死ト定リタル者ニテモ時トシテ不思議ノ全快ナキニ非ズト雖ドモ佛清ノ關係ニハ不思議アル可ラズ我輩固ヨリ時勢ヲ察スルノ庸醫ナルモ佛清ノ勝敗ニ於テハ一毫ノ疑ヲ容レザルモノナリ

凡ソ人ト戰テ敗北ヲ好ム者アル可ラズ我輩隣國ノ傍觀者ニシテ其勝敗ヲ前見スルコト斯ノ如ク明白ナルニ當局ノ支那人ハ何故ニ之ヲ知ラザルヤ不審ニ堪ヘズ或ハ之ヲ知テ尚戰フモノ歟、益不審ニ堪ヘザル所ナレドモ退テ竊ニ考レバ支那人ハ敗ヲ知テ戰フ者ニ非ズ敗ヲ知ラズシテ戰ヒ、敗レテ然ル後ニ始メテ敗ヲ知ル歟、或ハ敗シテモ尚敗ヲ知ラザル者ナリト許セザルヲ得ズ今其次第ヲ述ベンニ凡ソ世界古今ノ人ニ惑溺ノ種類甚ダ少ナカラズ酒色ニ溺ル、者アリ博奕ニ溺ル、者アリ或ハ射利ニ讀書ニ宗旨ニ聖經ニ其惑溺千差萬別何レモ皆文明ノ人事ニ害アルモノニシテ而シテ此惑溺悔悟ノ難易ヲ問ヘバ酒色博奕等ノ如キ世間一般ニ惡事ト認ル所ノモノハ他ヨリ其非ヲ忠告スルニモ易ク又或ハ自身ニ悔悟スルコトモアル可シト雖ドモ讀書ニ溺レ宗旨聖經ニ溺ル、者ニ至テハ其救濟ノ法甚ダ易カラズ一方ノ惑溺ハ之ヲ非トシテ更ニ疑モナク進退ハ唯コレヲ改ルト改メザルトノ間ニ存スト雖ドモ一方ハ本來コレヲ非トセザルノミカ之ヲ是トシテ疑ハザルモノナルガ故ニ自カラ其非ヲ悟ルノ晩キハ無論仮令他ヨリ忠告スル者アルモ全ク無効ニ屬スルヲ常トス博徒ニ向テ惡業ヲ禁ス可シト云ヘバ陰ニ之ニ從フノ意ナキモ陽ニハ慚愧ノ色ヲ現ハシテ他ノ忠告ノ厚意ヲ謝ス可シ之ニ反シテ讀書先生ヲ訪フテ轉學ヲ勸メ宗旨聖經ノ熱心家ヲ誘フテ其頑愚固陋ヲ解カントスルトキハ之ヲ肯セザルノミカ俗ニ所謂却テ逆捻(サカネヂ)ニ逢フモノ多シ殊ニ其宗旨聖教ナルモノガ數千百年ノ人心ニ浸染シテ風俗習慣ノ根據ト爲リ一世長老ノ部分ガ之ニ粘着シテ堅固ナルニ於テハ容易ニ動カス可キ手段アル可ラズ本來文明ノ眼ヨリ見レバ酒色博奕等ニ溺ル、ハ一個人ノ内行ニシテ其事鄙劣ナカラモ其禍ハ廣大ナラズ實際ニ於テハ古俗舊慣ノ固陋コソ大ニ恐ル可キナレドモ其惑溺ヲ救濟スルニ法ナキハ國ノ不幸ト云フ可キナリ

左レバ支那全國ノ人ハ古來儒教ト唱ル一種ノ主義ヲ奉シテ其古風ノ經倫ニ益シタルコトモ多カリシカド奉信ノ深キ遂ニ惑溺ノ姿ト爲リテ自大自尊ノ妄誕ニ陷リ中華ヨリ大ナルモノナシ中華ヨリ強キモノナシト自カラコレヲ信シテ愉快ヲ覺ユル其樣ハ薄行無頼ノ少年ガ酒色博奕ニ惑溺スルモノヨリモ甚ダシク殊ニ長老ノ輩ハ心事ノ運動最モ難クシテ曾テ變通ノ道ヲ知ラサルガ故ニ其國ノ利害ニ關シテ如何ナル事實ノ證ヲ示スモ毫モ其信心ヲ左右スルニ足ラズ即チ今回佛蘭西トノ葛藤ニ當リテ我輩傍觀者ガ其勝算ナキヲ知ルノミナラズ支那人ノ中ニモ稀ニハ之ニ心付キタル者モアリシナラント雖ドモ醇親王以下左宗棠彭玉麟ノ輩滿朝ノ群臣斷シテ戰議ヲ執テ動カズ而シテ其之ヲ決スルヤ爲ニスル所アリテ一時ノ權謀以テ喋々スルニ非ズ中國ノ強大ヲ以テスレバ實ニ佛賊ヲ掃攘スルニ足ル可シト信シテ疑ハザルガ故ニ其戰爭ノ際假令多少ノ敗北ヲ取ルモ以テ其本心ヲ懲ラスニ足ラズ初メヨリ敗ヲ知ラズシテ戰端ヲ開キ東京(トンキン)ノ地方ニ敗シ福州ヲ塞ニサレ鷄籠ヲ掠奪セラレテモ尚未ダ失敗ノ感ヲ爲サズ今回淡水ノ一擧其人心ニ如何ノ影響ヲ及ボス可キヤ臺灣島ノ柱石トモ恃ミタル劉銘傳ガ手モナク追ヒ拂ハレテモ尚何トカ說ヲ作テ自大自尊ノ舊主義ニ傲然タル可キヤ畢竟儒教由來ノ古俗舊慣ニ惑溺スルモノニシテ其執念ノ深キハ酒色ニ溺ル、者ガ殺命ヲ犯シテ尚顧ル所ナキニ等シ喫驚ニ堪ヘザル次第ナリ

方今清廷當路ノ老臣ハ大抵皆道光、咸豐年間ニ生レ多少ノ苦樂ヲ經テ殊ニ其身ヲ起シタルハ咸豐年中ヨリ同治ノ初メ長毛賊ノ事件ニ在リテ何レモ有爲ノ人物ト稱ス可キモノナレドモ如何セン其事件ハ内ノ騷乱ナルガ故ニ之ニ關シテ功ヲ立タル者モ唯内ヲ知ルノミニシテ外ヲ知ラズ長毛平治ノ後外國ノ關係ハ次第ニ繁多ヲ致スト雖ドモ其繁多ナルニ從テ諸老臣ハ次第ニ老シ、次第ニ老スルニ從テ其心事ハ益一方ニ偏シ文武共ニ今ノ外國ノ文明ニ應シテ活動スルノ策ヲ得ズ去リトテ亦後進ノ人ヲ活潑ニ導ヒテ之ニ後事ヲ托スルノ意モナク故舊閑[illegible]時ニ廿年前ノ夢ヲ回想シ南京ノ秋風洞庭ノ夜雨コレヲ物語リテ得々タルガ如キ有樣ニシテ遂ニ國ノ大計ヲ誤ル者ナリ都テ此流ノ老臣輩モ昔年外國ノ關係少ナキ日ニ於テハ其勳功赫々タル者ニシテ其餘光ニ依リテ國モ治リ身亦安ク富貴ノ現年ヲ終リテ芳ヲ萬世ニ流ス可キ筈ナルニ不幸ニシテ近年外交ノ繁多ナルニ逢ヒ之ニ對スルノ新工風ヲ得ズシテ尚舊時ノ筆法ヲ用井其惑溺ノ極端ハ敵國ト戰ヒ敗シテ尚敗ヲ知ラズ座シテ大事ノ去ルヲ觀ルガ如キハ其身ノ不幸又其國ノ不幸、我輩隣國ノ傍觀者ト雖ドモ悵惘ニ堪ヘザル次第ナリ

電報

○十一月十五日龍動發 佛國宰相フェリー氏は今日開ける内閣會議の席にて只今埃及より達したりとてゴルドン將軍はカルツームよりベルバーに到る途中にて銃殺に逢ひたりとの報道を其内閣員に通知したり

佛清事件

○上海電報 昨日上海より或る方へ到着したる電報は左の如し

十一月十六日午後七時上海發

左宗棠ハ福州ニ就任以來逐一外國人ノ通行ヲ監査ス